

**日本肝胆膵外科学会高度技能専門医制度 肝胆膵外科高度技能専門医
更新申請書類作成上の注意**

<非認定時の意思確認欄について>

審査の結果、非認定となった際に希望される手続き方法をご選択ください。

<名誉指導医資格の授与>or<専門医資格失効>

なお、名誉指導医資格の授与には認定料 5 万円が別途必要となります。

(後日事務局より、払込用紙を郵送させていただきます)

1. 肝胆膵外科高度技能専門医更新審査申請書

- 1-①：申請者氏名欄：姓名は戸籍上または医師免許証に記載されている文字を記入してください。
- 1-②：会員番号欄：522から始まる10桁の数字が個々の会員番号ですので、その数字を記入してください。
- 1-③：認定番号欄：認定証に記載されている、技14もしくは技19から始まる番号を記入してください。
- 1-④：医師免許取得年月日／医籍登録番号欄：取得した年月日と登録番号を記入してください。
- 1-⑤：勤務先名、同 所在地欄：現在勤務されている施設（＝病院）と所属診療科の正式な名称、およびその所在地・TEL・FAXを記入してください。
- 1-⑥：自宅住所欄：現在お住まい住所・TEL・FAXを記入してください。
- 1-⑦：E-mail 欄：常に連絡可能なE-mailアドレスを記入してください。
- 1-⑧：職歴欄：勤務歴として、主な勤務施設名および所属診療科・職名を枠数内で記入してください。
- 2：申請料振込票受領証（写）貼付欄：**申請手数料として10,000円（消費税10% 909円込み、登録番号T9011105004835）を、ゆうちょ銀行備え付けの郵便振替払込用紙（振込料金本人負担）でお支払いのうえ、「払込票兼受領書」のコピーを申請書の所定個所に貼付してください。なお、その場合払込票の通信欄に「会員番号」を記載し“専門医更新申請料”と明記してください。また、ATMでお支払の際は、利用明細書のコピー貼付してください。なお、その場合明細書の空いている欄に「会員番号」を記載し“専門医更新申請料”と明記してください。

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：〇一九支店（ゼロイチキュウ） 種別：当座

郵便振込口座番号：00120-0-484324

※ ネットバンキングの場合は、0484324

加入者名：日本肝胆膵外科学会高度技能専門医制度委員会

（ニホンカンタンスイゲカガツカイコウドギノウセンモンイセイドイインカイ）

※ネットバンキングをご利用いただいた場合、および施設からお振込みいただく場合は、
振り込みしたことがわかるページをプリントアウトして、貼付してください。

※申請料はいかなる理由があっても返金、会費および翌年以降の申請料への振替はできません。

3. 学術集会参加証（写）貼付用紙

用紙に記載の＜参加証（写）貼付方法＞に従い、参加証（写）を貼り付けてください。なお、2019 年に開催の第 31 回学術集会からが有効となります。副本については、すべての参加証（写）を貼り付けた後そのままコピーしてください。また、右上の合計点数記入欄に合計点数を記入してください。

4. 教育プログラム受講証明書（写）貼付用紙

用紙に記載の＜受講証（写）貼付方法＞に従い、受講証明書（写）を貼り付けてください。なお、2019 年に開催の第 31 回学術集会教育プログラムからが有効となります。副本については、すべての受講証（写）を貼り付けた後そのままコピーしてください。また、右上の合計点数記入欄に合計点数を記入してください。

※更新には、学術集会参加および教育プログラム受講併せて 20 点以上取得している必要があります。

＜提出書類＞

- 1) 高度技能専門医更新審査申請書
- 2) 高度技能専門医更新申請料払込票（写）^(※1)
- 3) 学術集会参加証（写）貼付用紙
- 4) 教育プログラム受講証明書（写）貼付用紙
- 5) 高度技能専門医・指導医更新システム登録完了後に印刷する帳票と症例件数一覧^(※2)

以上 1) ～ 5) について、正本 1 部、副本 2 部、**計 3 部**

- 6) 返送先・申請者名を記載した裏白のままの官製ハガキ 1 枚（申請書類受領案内希望者のみ）

(※1) 申請料はいかなる理由があっても返金・年会費・その他費用への振替はできません。

(※2) 高度技能専門医更新申請にあたって、2011 年 1 月 1 日以降の高難度肝胆膵外科手術症例は、National Clinical Database（以下、NCD）に登録されていなければなりません。NCD 更新システム利用マニュアルは会員専用ページよりダウンロードしてください。

参照：高度技能専門医制度規則資格認定施行細則 第 27 条

＜クレジットもしくは症例の不足による更新猶予について＞

ここ数年のコロナ対応により症例数およびクレジット点数が不足している場合は 1 年間の更新猶予がみとめられますので、更新の猶予を希望する場合は、症例およびクレジット点数が不足している理由を記載した書面（書式自由）と共に申請書類を提出してください（申請料の入金も必須とします）。

なお、症例が不足している場合、NCD 症例検索システムからダウンロードする症例件数一覧についてはダウンロードボタンが表示されたページの一覧をプリントアウトしてご提出ください。クレジット点数については不足している場合も提出できるすべてのクレジットを貼付して申請書類を提出してください。

＜申請書類送付先＞

〒162-0065 東京都新宿区住吉町 1-15 四ツ谷 TT ビル 3 階
一般社団法人日本肝胆膵外科学会 事務局
「日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医書類審査委員会 宛」

* 必ず、「高度技能専門医更新申請」であることを明記してください。

<注意>

高度技能専門医制度規則第3章第5条 高度技能専門医の認定基準・申請資格にあるとおり、申請者は、本学会評議員であり、申請日前年度までの会費を完納しなければなりません。完納していない場合は、申請を受け付けることができませんのでご注意ください。なお、申請者が本学会特別会員・名誉会員である場合、会費納入は不要です。

<日程>

申請書類の受付：2024年4月22日（月）～5月8日（水）午後4時必着

（高度技能専門医・指導医更新システム申請期間：2024年4月22日（月）～5月8日（水））

審査結果の通知：2024年7月予定

認定書の送付：2024年8月予定